令和６年２月１３日

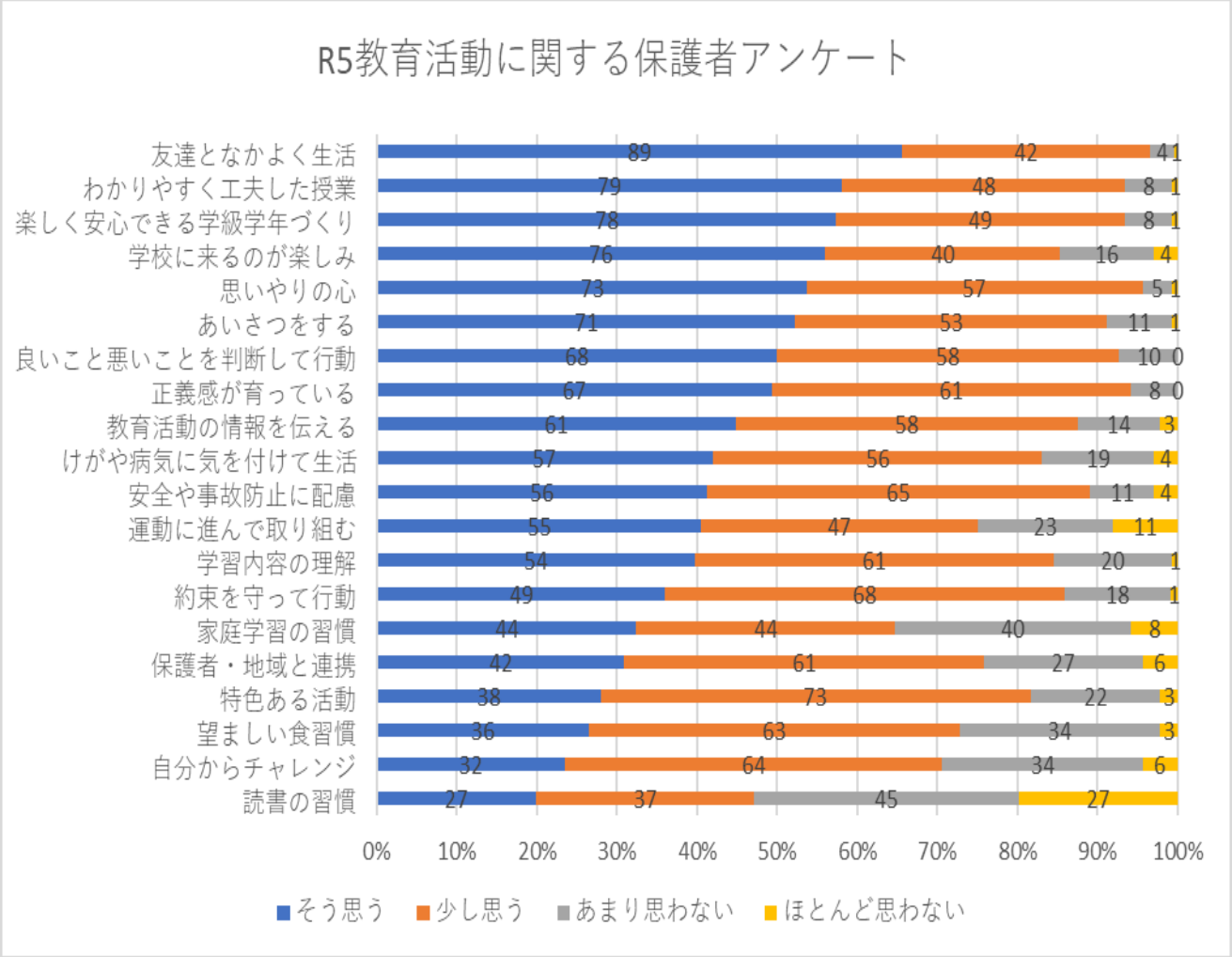
学　校　だ　よ　り　　Ｎｏ．１１

千葉市立こてはし台小学校

「教育活動に関するアンケートの結果について」

お忙しい中、「教育活動に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。この結果をもとに、来年度の教育課程に反映させていきたいと考えております。

グラフの項目は、「そう思う」の割合が多い順に並べています。（回答数 136）



今年度の学校経営の基本方針は、**『挨拶いっぱい、読書いっぱい、やさしさいっぱい』**の学校です。子どもたちには集会ごとに

「こてはし台小学校は、**『挨拶いっぱい、読書いっぱい、やさしさいっぱい』**になって、

皆が笑顔いっぱいになるようにしていこう。」

と伝えています。

上位１位は昨年度同様**「友達となかよく生活」**でした。上のスローガンの通り、仲良く

することによって、みんなが笑顔いっぱいになっていくことと思います。とてもいい傾向だと思います。

２位は**「わかりやすく工夫した授業」**（昨年度８位）でした。職員は、校内において**「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」**についての研修を、今年度から進めてきました。その成果が表れたのであれば、大変うれしく思います。今後も子供たちのために、**「焦点化」「視覚化」「共有化」**※を図った学習指導を進め、より多くの児童が授業に安心して参加できるように支援してまいります。

３位は昨年度同様**「楽しく安心できる学級学年づくり」**でした。職員もこの点については、尽力しているところですが、子供たちの協力も大きいものと考えられます。

４位は**「学校に来るのが楽しみ」**（昨年度７位）です。学校が楽しいところであるという傾向がみられ、よい方向に向かっていると考えています。

下位の項目は、下から**「読書の習慣」「自分からチャレンジ」「望ましい食習慣」**です。**「読書の習慣」**は、毎年**最下位**となっている項目です。昨年度の教員の自己評価では、上から６位でしたが、今年度は保護者と同じく最下位です。時間割の関係で朝読書がなくなったことと、ギガタブの活用が増えたことが主な要因かと思われます。週１回の図書室での学習の充実・図書ボランティアの読み聞かせの活用を通じて、読書の推進を図っていきたいと思います。読書をがんばっている子もたくさんいて、目標冊数（低学年１００冊・中学年８０冊・高学年６０冊）を達成した子は、全校で５０人となっています。記念バッジを校長室で贈呈するなど、読書の奨励は今後も続けていきたいと思います。

「自分からチャレンジ」も昨年度同様**下から２位でした。**さらに、**「自分からチャレンジ」**できるように応援していきたいと思います。そのためには、学校での教育活動で力を発揮させて、自分に自信を持たせていくようにしたいと思います。保護者の方にも「子どもたちの新しいことへの挑戦」を後押ししていただけたらうれしく思います。

下から３位だった**「望ましい食習慣」**ですが、引き続き給食指導等の中で食育を充実させていきます。

昨年度下から３位だった**「家庭学習の習慣」**は、**下から６位**へと**向上**しております。しかしながら、児童及び教員らは、もっとがんばらなければと考えております（どちらも**最下位**）。家庭学習のあり方についても職員で検討していきたいと思います。

※**「共有化」**とは、話し合い活動を組織化することです。